令和7年度 入学者選抜

募集要項



沖縄県立南部工業高等学校

〒901-0402 沖縄県島尻郡八重瀬町字富盛 1338 番地

電 話: 098 (998) 2313 FAX: 098 (998) 4761

http://www.nanbu-th.open.ed.jp/

沖縄県立南部工業高等学校入学者選抜募集要項

沖縄県教育委員会の定める「令和7年度沖縄県立学校入学者選抜実施要項」に基づき、下 記の通り令和7年度本校入学者を募集する。

特色選抜入学

1. 募集

機械科、電気科、建築設備科で特色選抜入学者を募集する。

2. 出願資格

中学校又はこれに準ずる学校、義務教育学校の後期課程又は中等教育学校の前期課程(以下、「中学校等」という。)を募集年度の3月に卒業又は修了(以下「卒業」という。)見込みの者のうち、次の(1)及び(2)に該当するもの

- (1) 沖縄県内の中学校等に籍をおく者。
- (2)本校が定める「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」を理解し特色選抜 出願要件等を満たす者

3.「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」

「求める生徒像」

チャレンジする生徒

- (1)ものづくり、資格取得、部活動、特別活動に積極的に取り組む生徒
- (2)工業に関する技術や資格を将来の職業に生かして社会貢献したい生徒

規範意識・思いやりのある生徒

- (1) 学校のルールや社会のマナーを守り、協力して学校生活を送ることのできる生徒
- (2) 自分の失敗や間違いを受け入れ改善し、成長できる素直な生徒
- (3) 友人の良さを認め、応援できる生徒
- 粘り強く安全に実習に取り組む生徒
 - (1)安全に関する注意事項をきちんと守り、実習に参加することができる生徒
 - (2)仲間と協力しながら、粘り強く実習や課題に取り組むことができる生徒

「選抜において重視する観点」

【全学科共涌】

出席状況が良好で、素直さを持って積極的に学校生活を送ることのできる生徒 実習等における安全性を理解し、注意を払うことができ、意欲的に粘り強く取り組め る生徒

【機械科】

機械に関して強い関心を持ち、資格取得や体験的な活動に積極的に取り組み、機械の 知識・技術を身に付けたいという明確な目的意識を持っている。

【電気科】

電気の分野について強い関心を持ち、電気の知識・技術を習得し、ものづくりや資格 取得に積極的に取り組める生徒

【建築設備科】

建築・設備に関して関心を持ち、ものづくりや資格取得に積極的に取り組める生徒

4. 募集人員

機械科 : 募集定員(40名)の30%程度電気科 : 募集定員(40名)の30%程度建築設備科・建築デザインコース:募集定員(20名)の30%程度

建築設備科・設備工学コース : 募集定員(20名)の30%程度

5. 出願方法

出願は1学科、建築設備科の場合は1コース限りとし、生徒本人により出願することができる。

6. 出願期間および出願先

出 願 期 間	令和7年2月3日(月)・2月4日(火)の午前9時~午後4時 まで
出願書類提出先	沖縄県立南部工業高等学校 (〒901-0402 沖縄県島尻郡八重瀬町字富盛1338番地)
志願情報登録	沖縄県立学校入学者選抜Web出願システム ※志願に必要な情報(以下、「志願情報」という。)の登録は、 1月30日(木)正午までとする。

※ 出願書類の送付は原則郵送とし、送付することを事前に電話等で連絡すること。 ただし、特別の事情があって遅れることが予想される場合は、事前にその旨を本 校校長に連絡し、承認を得ること。

7. 出願手続

出願書類は、出身中学校等の校長が次の書類等を揃えて本校校長に出願期間内に一括して提出する。

(1) 特色選抜入学志願書(特色第1号様式)

Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。

(2) 特色選抜志願者名簿 (特色第2号様式)

Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。ただし、Web 出願システムで志願情報を登録した者については、Web 出願システムから出力される名簿を添えて提出するものとする。

- (3) 写真票(特色第3号様式)
- (4)調查書(第4号様式)
- (5) 確約および証明書(第5号様式)

ただし、次のア及びイの者のみ提出すること。

ア 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲 げる地域から出願する者(P11参照)

イ 宮古島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者

- (6) 入学考査料等減免申請書(第10号様式)
- (7)活動実績等申請書(別紙様式)

8. 選抜方法

(1) 特色選抜入学予定者は、選抜項目として定めた学力検査の成績、調査書および学校 独自検査として面接の結果、作文等を基にして選抜を行う。ただし、学力検査の成績 については、一般選抜の学力検査(各教科配点 60 点)のうち、思考力等を問う記述 式問題以外の得点(各教科配点 50 点)を成績として取り扱うものとする。

(2) 面接の実施

※面接の際は、本校規格の名札をつけること。(P12 参照)

(3) 作文テーマ

令和7年2月10日(月)正午までに本校ホームページで公表する。 文字数は400字以内(原稿用紙1枚)

9. 特色選抜入学合格発表

令和7年3月18日(火) 午前9時~

本校にて受検番号を掲示し、掲示後、本校ホームページにも掲載する。また、出身中 学校等の校長を通じて合格者に通知する。

10. 入学手続き

合格者は令和7年3月18日(火)の午前9時から12時までに本校事務室で入学手続きに関する書類を受け取ること。

「入学料」の納付は、令和 7 年 3 月 18 日(火)から 3 月 28 日(金)までに本校事務室で納付すること。

11. 合格者オリエンテーション

入学手続き等に関する説明を以下の日程で行う。合格者は、保護者同伴の上参加すること。

7 7 77 2 7 1 7 7	
日時	令和7年3月28日(金) 10時~
場所	本 校 体 育 館

一般選抜

1. 募集人員および通学区域

(1)募集人員については次の通りとする。

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
課程	学科	コース	募集定員※
	機械科		40
全日制	電気科		40
	Z卦 欸 ≅几 (共 壬)	建築デザインコース	20
	建築設備科	設備工学コース	20

※特色選抜受検者数含む

(2) 通学区域に関しては、沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則(平成 16 年 4 月 21 日沖縄県教育委員会規則第 7 号)に基づき、次の通りとする。

学 科	通学区域
機 械 科 電 気 科 建築設備科	県 全 域

2. 出願資格

出願者は次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 中学校等を募集年度の3月に卒業見込みの者
- (2) 中学校等を卒業した者(以下「過年度卒業者」という。)
- (3) 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

3. 出願方法

1学科、1コースに出願するものとする。ただし、本校における他の学科または他のコースを第二志望(第2希望)として入力(記入)し、出願することができる。(P12~13 参照)

4. 出願期間および出願先

出願期間	令和7年2月3日(月)・2月4日(火)の午前9時~午後4時まで	
出願書類提出先	沖縄県立南部工業高等学校 (〒901-0402 沖縄県島尻郡八重瀬町字富盛1338番地)	
表願情報登録	沖縄県立学校入学者選抜Web出願システム ※志願情報の登録は、1月30日(木)正午までとする。	

※ 出願書類の送付は原則郵送とし、送付することを事前に電話等で連絡すること。 ただし、特別の事情があって遅れることが予想される場合は、事前にその旨、本 校校長に連絡し、承認を得ること。

5. 出願手続

出願書類は、出身中学校等の校長が次の書類に入学考査料を添えて本校校長に指定した 期間内に一括して提出する。

- (1) 前記「2. 出願資格」の (1)(2)に該当する者の場合、出身中学校等の校長が次の書類等を揃えて本校校長に提出する。
 - ア 入学志願書 (第1号様式)

Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。

イ 入学志願者名簿(第2様式)

Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。ただし、Web 出願システムで志願情報を登録した者については、Web 出願システムから出力される名簿を添えて提出するものとする。

- ウ 写真票 (第3号様式)
- 工 調査書(第4号様式)
- オ 確約および証明書(第5号様式)

ただし、次の(ア)及び(イ)の者のみ提出すること。

- (ア) 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者。(P11参照)
- (イ) 宮古島、石垣島又は久米島の各地域から出願する者。
- カ 入学考査料等減免申請書(第10号様式)
 - ※ 連携型中高一貫教育に係る入学者選抜の結果、不合格になった者のみとする。 沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に基づく。
- キ 健康診断書(第12号様式)
 - ※ 過年度卒業者のみとし、募集年度の1月以降に発行されたものとする。
- ク 入学考査料 2,200円
- ケ その他、志願者によっては、自己申告書(第13号様式)の提出もある。
- (2) 前記「2. 出願資格」の (3) に該当する者の場合、次の書類等を揃えて本校校長 に提出する。
 - ア 入学志願書(第1号様式)
 - イ 本校校長が必要と認める書類
 - ウ 入学考査料 2,200円
- (3) 志願者が県外の中学校等の出身者で、保護者が県外に居住している場合、次の書類等を揃えて本校校長に提出する。
 - ア 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するとき
 - (ア) 県外からの入学志願のための許可願(第15号様式)
 - ※ 沖縄県教育委員会教育長へ募集年度の1月20日(月)までに提出し、許可 を受けなければならない。
 - (イ) 入学志願書(第1号様式)
 - (ウ) 調査書(第4号様式)
 - (エ) 本校校長が必要と認める書類
 - (オ) 入学考査料 2,200円
 - イ 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないとき

上記アの(ア)~(オ)の書類等の他に、県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書(誓約書)及び身元引受人の住民票を添えて提出する。

6. 志願変更及び日程

(1) 志願変更

- ア 入学志願締切りの結果、志願者が定員を超えた学科又はコースに出願した者のうちで、出身中学校等の校長及び本校校長が適当と認めた者は、志願した高等学校、課程、学科又はコースの変更(以下「志願変更」という。)を行うことができる。
- イ 本校における学科又はコースの変更も志願変更手続に準じて行うものとする。ただし、第二志望(コースの場合は、第2希望)の変更については、志願状況に関わらず、取消や追加も含めて志願変更ができる。
- ウ 志願変更の可能な人員は、志願者数が入学定員を下回らない範囲内とする。
- エ 志願変更希望者が、志願変更可能な人員を上回る場合は、本校における入試総務委員立ち会いのもと公正な抽選により志願変更を認めるものとする。

(2) 日程

志願変更	令和7年2月7日(金)	午前9時~午後4時
申 出 期 間	2月10日 (月)	午前9時~午後4時
志願書取り下げ	令和7年2月17日(月)	午前9時~午後4時
及び再出願期間	2月18日 (火)	午前9時~午後4時

7. 出願書類作成上の注意事項

- (1) 出身中学校等の校長は、志願変更する者の願い出が適当であると認める場合は、所定の期間内に本校校長にこれを提出し、本校において志願変更を認められた者の入学志願書類の返却を受けるものとする。この場合、入学考査料は返却しない。なお、郵送による志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。
- (2) 志願変更をする者は、返却された入学志願書に変更すべき事項(※印の欄)を記入し、「一般選抜入学」の「5.出願手続」に準じて入学志願書類(同一課程への志願変更をする場合、入学考査料は不要)を所定の期間内に本校校長に提出する。ただし、第二志望(コースの場合は、第2希望)のみの変更については、志願変更願(第6号様式)で申し出るだけでよい。

8. 選抜方法

- (1) 出身中学校等の校長から提出された調査書(第4号様式)、学力検査の成績及び面接等の結果を基にして選抜を行う。
- (2)選抜は、調査書(第4号様式)及び学力検査等の成績を資料として行い、調査書と学力検査等の成績との比重は5対5とする。
- (3) 面接等は、全受検者に対して実施する。

9. 学力検査

(1) 学力検査、面接の期日及び時間割

時限	第1時限	第2時限		第3時限
月日	$(10:00\sim10:50)$	$(11:15\sim12:05)$	昼	$(13:15\sim14:05)$
第 1 日 目 3月4日(火)	国語	理科	全 食 55	英語
第 2 日 目 3月5日(水)	社 会	数学	分	面 接

(2)集合時間・場所

令和7年3月4日(火)	午前9時	体育館
令和7年3月5日(水)	午前9時30分	各検査会場 (各教室)

(3) 検査場

本校および県教育委員会指定の委託検査場並びに出張検査場

10. 一般選抜入学合格発表

令和7年3月18日(火) 午前9時~

本校にて受検番号を掲示し、掲示後、本校ホームページにも掲載する。また、出身中 学校等の校長を通じて合格者に通知する。

11. 入学手続き

合格者は、3月18日(火)の午前9時から12時までに本校事務室で入学手続きに 関する書類を受け取ること。

「入学料」の納付は、令和7年3月18日(火)から3月28日(金)までに本校事務室で納付すること。

12. 合格者オリエンテーション

入学手続き等に関する説明を以下の日程で行う。合格者は、保護者同伴の上参加する こと。

日時	令和7年3月28日(金) 10時~
場所	本 校 体 育 館

第2次募集

一般選抜入学合格発表(令和7年3月18日(火))の後、各学科・コースの定員に空きがある場合には、第2次募集を行う。

1. 出願資格

本校に出願できる者は、学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。

2. 出願方法

- (1) 志願者は、当該年度に本校が第2次募集をするとき、本校の1学科・1コースに出願することができる。また、本校の他の学科に第二志望(コースの場合は第2希望)も出願可能である。ただし、当該年度の学力検査を受検した本校の学科・コースに出願することはできない。
- (2) 志願者は、当該年度に本校が第2次募集をするとき、本校に加えて、第2次募集を実施する県立特別支援学校高等部の1校・1学科・1コースへ併願することができる。 (ただし、出願は志願前相談を受けたものに限る。)

3. 出願期間及び場所

出	願 期	間	令和7年3月19日(金)午前9時~午後4時 3月21日(月)午前9時~午後4時
出 願 先		先	沖縄県立南部工業高等学校 (〒901-0402 沖縄県島尻郡八重瀬町字富盛1338番地)

※ 郵送の場合は、書類書留とし上記の期限までに必着のこと。

ただし、特別の事情があって遅れることが予想される場合は、事前にその旨、本 校校長に連絡し、承認を得ること。

4. 出願手続

出身中学校等の校長が、次の書類等を揃えて本校校長に提出する。

- (1) 第2次募集入学志願書 (第8号様式)
- (3) 第2次募集志願者名簿 (第9号様式)
- (2)調査書 (第4号様式)※一般入学で提出したものと内容は同じもの
- (4)確約および証明書 (第5号様式)

ただし、次のア及びイの者のみ提出すること。

ア 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2 に掲げる地域から出願する者。(P11 参照)

イ 宮古島、石垣島若しくは久米島の各地域から出願する者。

- (5) 入学考査料 1,100円
- (6) 入学考査料等減免申請書(第10号様式)
 - ※ 沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に基づく。

5. 志願変更及び日程

(1) 志願変更

- ア 2次志願変更志願者は、入学志願締切りの後、本校の志願する学科又はコースを変 更(以下「2次志願変更」という。)することができる。
- イ 出身中学校等の校長は、所定の期間内に本校校長に第2次募集志願変更願(第11号様式)を提出し、入学志願書類(本校における学科又はコースの変更にあっては、第2次募集入学志願書。4の(4)の工及び才において同じ。)の返却を受けるものとする。この場合、入学考査料と入学考査料等減免申請書は返却しない。なお、郵送による2次志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。
- ウ 2次志願変更をする者は、返却された第2次募集入学志願書に変更すべき事項(※ 印の欄)を記入し、「第2次募集」の「3. 出願手続」に準じて入学志願書類(同一 課程への志願変更をする場合、入学考査料は不要)を所定の期間内に志願変更先高 等学校長に提出すること。ただし、第二志望(コースの場合は、第2希望)のみの 変更については、本校校長に第2次募集志願変更願(第11号様式)で申し出るだけ でよい。

(2) 日程

十四十日のエゾ		٦
志願書取り下げ	令和7年3月24日(月)午前9時~午後4時	ı
及び再出願期間	节和7年3月24日(月)十則9時3千後4時	

6. 選抜方法

選抜は、学力検査成績証明書(第14号様式)、調査書(第4号様式)、面接等の結果を 資料として行う。なお、学力検査成績証明書については、一般入学の学力検査(各教科配 点60点)のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点(各教科配点50点)を記載す るものとする。

面接日時	令和7年3月26日(水)午前10時 進路閲覧室 集合
場所	視聴覚教室

※ 面接の際は、本校規格の名札をつけること。(P12 参照)

7. 第2次募集合格発表

令和7年3月28日(金) 午前9時~

本校にて受検番号を掲示し、掲示後、本校ホームページにも掲載する。また、出身中学校等の校長を通じて合格者に通知する。

8. 第2次募集入学手続き

合格者は、3月28日(金)の午前9時から12時までに本校事務室で入学手続き に関する書類を受け取ること。

「入学料」の納付は、令和7年3月28日(金)までに本校事務室で納付すること。

9. 合格者オリエンテーション

入学手続き等に関する説明を以下の日程で行う。合格者は保護者同伴の上参加すること。

日時	令和7年3月28日(金) 10時~
場所	本 校 体 育 館

追検査

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査等(以下、「本検査」という。)の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。

1. 検査の場所

本校

2. 申し出等の日程及び手続

ア 申し出期間は、令和7年3月4日(火)及び3月5日(水)の2日間とする。

- イ 受付時間は、令和7年3月4日(火)午前9時から午後4時、令和7年3月5日(水)午前9時から正午までとする。
- ウ 追検査の対象に該当し、受検を希望する者は、申し出期間内に出身中学校等を通じて、 「追検査受検希望届」(追検第1号様式)に本検査を受検できなかったことを証明する 書類(当日発行の診断書で受診時の体温及び症状が記載されているもの)を添えて、本 校校長へ提出すること。

3. 追検査の期日及び時間割等

時限	第1時限 第2時限		第2時限		第2時限	第3時限
月日	(9:00~	(10:05~	(11:10~	昼食	(13:00∼	(14:05~
77 -	9:50)	10:55)	12:00)		13:50)	14:55)
3月10日 (月)	国 語	理科	英 語	45 分	社 会	数学

4. 集合時間

5. 合格発表

一般選抜の「10. 合格発表」に同じ。

【その他】

1. 情報開示について

合格発表に際し、受検者本人の学力検査得点について、志願先高等学校において(第2次募集の合格発表の日から起算して1ヶ月以内)個人情報の保護に関する法律第69条第1項による利用目的内の情報提供として提供(開示)が可能である。

※ 開示請求の際には、本人であるという身分証明書(学生証など)を持参すること。

2. 帰国子女等の入学者選抜に係る取り扱い

- (1)帰国子女等については、入学定員の枠、通学区域等について弾力的に取扱い、選抜の 方法、学力検査等についても可能な限り配慮するものとする。
- (2) 志願者のうち、帰国子女等について、県立高等学校受検への配慮を必要とするものは、「学力検査等に際しての配慮願い書」(参考様式2)を中学校等の校長を経て志願先高等学校長に提出することができる。手続きの詳細については、別に定める。
- (3) 志願者から配慮願い書が提出された場合は、提出された書類等を基に審査の上。配慮することができる。

3. 不登校生徒等入学者選抜に係る取扱い

- (1) 志願者のうち、欠席又は出席扱いが多い等の理由を説明する必要があると認められる ものは、自己申告書(第13号様式)を中学校等の校長を経て志願先高等学校長に提出 することができる。自己申告書(第13号様式)の記入は、志願者及び保護者の直筆と する。提出にあたっては、厳封してもよい。その際、封筒の表に、中学校名、本人氏名 を記入すること。
- (2) 志願者から自己申告書が提出された場合は、これを選抜資料に加えるものとする。

4. 障害等のある生徒の入学者選抜に係る取扱い

- (1) 障害等のある生徒の県立高等学校受検の配慮については、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書」(参考様式1)に必要事項を記入し、障害・疾病等にかかる診断書もしくは、身体障害者手帳等の写しを中学校等の校長を経て志願先高等学校長に提出することができる。手続きの詳細については、別に定める。
- (2) 志願者から配慮願い書が提出された場合は、提出された書類を基に審査の上、配慮することができる。

5. 通学区域に関する規則

通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により、同規則別表第2に掲げる 地域。

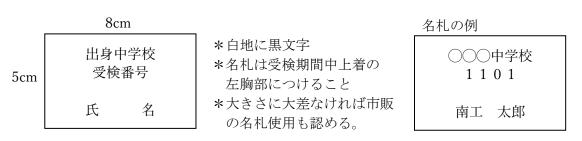
伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町(水納中学校区域のみ)、うるま市(津堅中学校区域のみ)、南城市(久高中学校区域のみ)、久米島町、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、粟国村、渡名喜村、多良間村、竹富町、与那国町

6. 出願書類提出場所および問い合わせ先

沖縄県立南部工業高等学校(1F事務室) TEL:098-998-2313 担当:入試係 伊志嶺琢也

受検者への注意事項

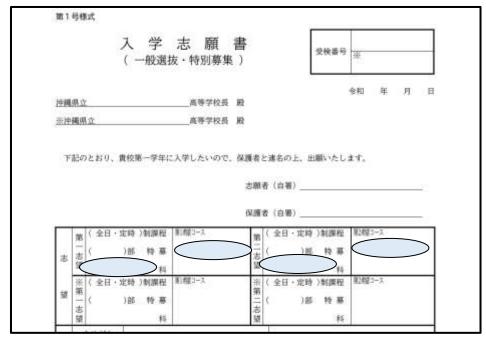
- (1) 学力検査第1日目の3月4日(火)は、午前9時までに**本校体育館**へ集合すること。 学力検査第2日目の3月5日(水)は、午前9時30分までに**各検査場(各教室)**へ 集合すること。
- (2) 受検生は、自分の受検番号と受検する教室を事前に確認しておくこと。
- (3) 受検者は検査時間中、次のものを携行すること。 HB以上の濃さの黒鉛筆(シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可)、プラスチック製の消しゴム、定規(三角定規は可。ただし、分度器機能付き定規、三角スケールは不可。)、コンパス(分度器機能付きは不可)。
- (4) 上記携行品以外に机上に置くことができるものは次の通りとする。 鉛筆キャップ、鉛筆削り(電動式、大型のもの、ナイフ類は不可)、時計(ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可)、眼鏡、ハンカチ(無地のタオルを含む)、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけを取り出したもの)。
- (5) 携帯電話・電子手帳は検査場に持ち込まないこと。
- (6) 受検の際には、すべて監督者の指示に従うこと。
- (7) 監督者の「始め」、「やめ」の合図を十分に守ること。
- (8) 解答が早く済んでも、「退場」の合図があるまで離席しないこと。
- (9) 問題の解答は、注意事項や問いをしっかり読んでから始めること。
- (10) 書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。
- (11) 受検中は質問を許さない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手すること。
- (12) 受検中にトイレに行きたくなった時、又は健康状態に異常が生じた場合は、無言で挙手すること。
- (13) 遅刻した者については、検査開始後25分以降は入場を認めない。ただし、不慮の事故等により遅刻した者は、本校校長(入試本部)に申し出ること。
- (14) 受検生は、受検当日、弁当を持参するようにすること。
- (15) 検査場の確認は、3月3日(月)の午後3時30分から午後5時までとする。
- (16) 受検生は、受検期間中、次の様式の名札をつけること。



出願書類記入例

1. 入学志願書(第1号様式)

- (1)第一志望に志望する学科を記入すること。建築設備科を希望する場合はコース名も書くこと。第二志望がない場合は斜線を引くこと。
- (2) 第二志望を申し出る場合は志望する学科を第二志望欄に記入すること。建築設備科を希望する場合は上記と同様にコース名も書くこと。その他の場合は斜線を引くこと。



※印欄は、志願変更する場合のみ記入すること

具体例

① 同一学科の他のコースを第二志望に置く場合。

(第一志望 建築設備科 建築デザインコース、

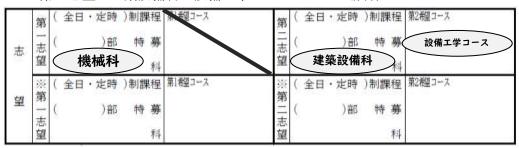
第二志望 建築設備科 設備工学コース の場合)

(全日・定時)制課程 第2種コース (全日・定時)制課程 第1程コース 第)部 特 募 建築デザインコース)部 特 夢 設備工学コース 志 志 建築設備科 望(建築設備科 (全日・定時)制課程 第2種コース (全日・定時)制課程 第1程コース 第 望)部 特募)部 特募 志 志 料 科 望

② 建築設備科のコースを第二志望に置く場合。

(第一志望 機械科、

第二志望 建築設備科 設備工学コース の場合)



※機械科、電気科が第一志望の場合は、コース記入欄に斜線を引くこと

2. 調査書(第4号様式)の志望学科の記入について

具体例

建築設備科の場合は、コース名を記入し、機械科、電気科の場合は、学科名を記入する。

受 検		志望	第一機械科	第一設備エ学コース
番	*	学	第	第
号		科	- ※	_ *

3. 入学志願者名簿(第2号様式)の第二志望の記入について

具体例

建築設備科の場合は、コース名を記入し、機械科、電気科の場合は、学科名を記入する。

通し番号	受 検 番 号	氏 名	第二志望 (第2希望コース)	備考
			設備エ学コース	

4. 志願変更願(第6号様式)

入学志願書(第1号様式)の記入と同様に記載する。